

The background is a vibrant collage of various sports equipment. On the left side, there's a blue and white soccer ball, a white tennis racket, a yellow tennis ball, a red apple, a wooden baseball bat, and a black and white soccer ball. On the right side, there's a red basketball, a blue bowling ball, a blue tennis racket, a yellow tennis ball, a brown football, an orange basketball, a black hockey puck, and a brown drum. The background is split into a yellow left half and a pink right half.

令和6年度

こども未来会議室 速報版

＼たくさんのステキな提案をありがとう／

<テーマ>

私たちが市長になったら〇〇します！

～魅力あるまち船橋へ～

「こども未来会議室」に参加してくれた皆さんへ

代表生徒の皆さん、夏休みの貴重な時間に「こども未来会議室」にご参加いただきありがとうございました。

今年も、中学生ならではの様々な提案があり、普段と違う視点からまちを知ることができ、プロジェクトメンバー全員とても良い経験になりました。

限られた時間の中だったと思いますが、学校内で提案をまとめたり、発表の練習をしたり、学校代表としてしっかり準備をしたことが伝わってくる堂々とした発表で、とても素晴らしかったです。皆さんも、他校の提案を聞いて、様々な発見があったのではないのでしょうか。

皆さんが少しでも船橋市のことに興味を持ったり、まちを良くするために活動している人がたくさんいることを知ったり、何よりも「こども未来会議室」に参加して楽しかったと感じてくれていたらうれしいです。

ご参加いただき、本当にありがとうございました！

こども未来会議室プロジェクトメンバー一同

各回の発表校

第1回 7月29日

- 船橋中学校
- 若松中学校
- 二宮中学校
- 七林中学校
- 三山中学校
- 高根台中学校
- 坪井中学校

第2回 7月31日

- 湊中学校
- 葛飾中学校
- 法田中学校
- 御滝中学校
- 芝山中学校
- 習志野台中学校
- 豊富中学校

第3回 8月1日

- 海神中学校
- 行田中学校
- 飯山満中学校
- 三田中学校
- 古和釜中学校
- 大穴中学校
- 小室中学校

第4回 8月2日

- 宮本中学校
- 旭中学校
- 高根中学校
- 八木が谷中学校
- 前原中学校
- 千葉日本大学第一中学校
- 県立船橋夏見特別支援学校

船橋中学校

船橋市の国際化について



【背景】

- 市内の案内は日本語と英語表記がほとんどで、少し中国語がある程度
- 船橋市では外国人人口が増えているが、外国人は船橋市のお祭りをあまり知らない現状がある

【提案】

- 案内の言語表記を増やす
- 船橋のお祭りの国際化
- 友好姉妹都市との国際交流の際にお祭りに参加してもらう
- 広報やパンフレットに多言語表記を増やす



若松中学校

お年寄りに優しい市（まち）づくり ～コミュニティバスで住みやすい市（まち）へ～

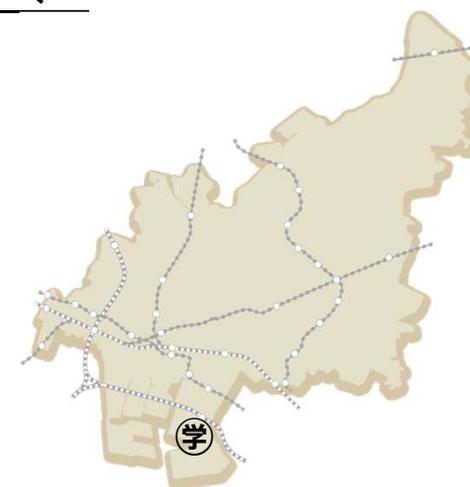


【背景】

- 船橋市はそれほど少子高齢化が進んでいないと思ったが、人口ピラミッドをみると、船橋市でも少子高齢化が進んでいることがわかった
- 公共交通機関、バスなどの需要が高まっている

【提案】

- 船橋ハピネスバスというコミュニティバスを走らせる
→リーズナブルで、複雑な道に迷わない、子連れでも気軽に移動できる
→ハイエース等の車で、一般200円、高齢者や妊婦、こども等は100円
母子手帳、マイナカードなどの提示を想定



二宮中学校

「農業の体験イベント」を増やします



【背景】

- 第一次産業の担い手が少ない
- 特産物を広めたい
- 農業を後世に残していきたい

【提案】

- 農業の楽しさを知ってもらうため、農業の体験イベントを増やす
- 農家にて田植えから収穫まで体験し、回数に応じてスタンプカードをためる
- 体験の様子をMyFunaに載せてもらったり、SNS等で広報する



七林中学校

船橋市内にごみ箱を増やします



【背景】

- 最近1年でのポイ捨てについてのアンケートをとったところ、ポイ捨てする人は少ないが、されると不快に思う人が多い
- ごみを捨てる場所が少なく、ごみ箱がいっぱいだった事が多い
- フィラデルフィアの事例では、導入後、CO₂が335トン減った

【提案】

- スマートごみ箱を設置する
- ごみ箱はソーラーで自動充電、自動圧縮、体積状況を分析する
- 設置費用が高額なので、広告収入で費用削減を図る



三山中学校

船橋市全域をむすぶ交通網を ～安全な交通路を整備すること～



【背景】

- 街道沿いの歩道が狭く、歩行者と自転車がすれ違えない
- 交通事故県内ワースト1位
- 北部地域に行きづらい
- 南北の行き来が便利になると観光客も増える

【提案】

- 歩道と自転車道を分ける、また、車道の両側の歩道を1つにまとめるといった、安全な交通網を整備する
- LRTの整備では、国から補助を受け整備する。また、電力はごみ処理による再生エネルギーを活用する



高根台中学校

船橋市の特産物を使ったレシピをもっと広めていきます！！



【背景】

- 船橋は大型商業施設が多く、特産物があり、都会と自然が共存している
- 船橋の特産物に関するアンケートをとったところ、特産物を知っている人が91%、レシピを知っている人は32%しかいなかった
- レシピを知らないと、廃棄が増えたり、特産物が減る可能性がある

【提案】

- 船橋の特産物を広めるために、レシピをインターネットで発信する
- ららぽーとやイオンなどのフードコートで、料理人になりたい人や調理学校に通う人が、規格外などの食材を使って1口サイズで無料提供する
- 家庭科の授業の一環で取り入れる



坪井中学校

すべての学生においしい水を！！



【背景】

- 最近30℃を超えている日が多く、水道水がぬるい
- 学校アンケートの結果、7割を超える人が水道水はおいしくないという結果であった
- 鎌倉市に設置されていた浄水器を校外学習で発見した

【提案】

- ウォータースタンドの設置 120万円から200万円
- 浄水器だけでは水温が変わらないため、製氷機も設置する



～第1回の様子～



湊中学校

地下道を作り渋滞を解消します！



【背景】

- 船橋は人口が多いため、渋滞が多く、県内ワーストレベルである
- 東京では地下を有効活用している（地下鉄など）事例がある。
- 船橋では対策を行っているものの、渋滞が減っておらず、西船橋駅周辺では自動車の速度低下が発生している。

【提案】

- 船橋市内に地下道を作る
- ららぽーと、行田公園、アンデルセン公園を通る道、また京葉道路の迂回路を作りたい
- 費用については建設時に募金を行い、開通後は通行料をとる



葛飾中学校

世界一愛であふれる美しい街に！ ごみで船橋市を活性化します！



【背景】

- 世界一美しい街はシンガポールと言われている、とてもきれいな街
→街にごみが落ちていない、ポイ捨てがない
- 国として「美」を意識している
- これを参考にすれば、船橋市でも美しいまちにできるのではないかと

【提案】

- ごみを活用し、船橋を世界一愛であふれる美しい街に
- 日常ごみ（ペットボトル等）を市内81小中学校に集め、これを業者に回収してもらい、お金の換え、支援金として市に寄付する
- ポスターやSNSの活用、ふなえもんやジェッツなどとコラボして広報



法田中学校

キラリ☆商店街 ～地域を活性化させるために～



【背景】

- 閉店している商店会が多い
- 活気がなく、地域とのかかわりが希薄になっている
- 商店会でのイベントはその日だけしか人が集まらない
- 空き家が増え、普段は人通りが少ない

【提案】

- 商店会を復活させる
- 長期的に地域住民が自然に集まる休憩所をつくり、地域全体が賑わう取り組みをする
- 空き家を利用した無人販売所を作る



御滝中学校

学校の設備を改善します！



【背景】

- 学校アンケートで流しとトイレの数が足りてないと回答
- 下駄箱が老朽化しており、中学生の靴のサイズにも合っていない
- 学校内でまだ蛍光灯を利用してる箇所がある

【提案】

- 蛇口や個室、トイレの流しの数を増やす
- 下駄箱を一回り大きく整備する
- 蛍光灯をLEDに変更し、屋上にはソーラーパネルを設置する



芝山中学校

船橋市の遺跡を有名にします！



【背景】

- 校内でアンケートを取ったが「取掛西貝塚」の説明できる人が少ない
- 船橋には約200か所の遺跡があるが、市内で知っている遺跡については、6割が「知らない」と回答した
- パンフレットが配られているが、知識の浸透につながっていない

【提案】

- 遺跡を有名にするためにポスターやSNSで広報する
- 謎解きスタンプラリー、ワークショップ、勾玉づくりを実施する
- 貝殻の街灯や案内板を設置する
- エビゾーくんで宣伝したり、銅像や自販機にラッピングをしたりする



習志野台中学校

「校庭に人工芝生」について



【背景】

- 学校グラウンドが雨で使用できなかったことあった
- 水たまりができると、スポンジで吸い取って部活をやっている
- 水はけが悪く、校庭の整備は大変
- 土埃で目に砂が入ったり、校庭でのケガが多い状況

【提案】

- 校庭に人工芝を設置することで（人工芝ゾーンを作る）ケガも減り、水たまりもできず、目やのどが痛まないなどの効果がある
- 校庭すべてを人工芝にするのではなく、土の部分も残し、必要なところのみの整備としてなるべく費用を抑える



豊富中学校

公園づくりを中心とした 豊富地区の発展を目指します！



【背景】

- 豊富地区は自然豊かだが、バスの本数が少なく、アンデルセン公園付近は渋滞が多い また、スーパーやコンビニ等が少ない状況
- 県民の森のアスレチックは使えない設備が多い（使用禁止等）
- 北部地域へは車を使うしかなく、移動手段を増やしたい

【提案】

- 路面電車を整備し、県民の森アスレチックを憩いの場（カフェ）に
- 路面電車は建設費が安く、環境にやさしくエコ
- 高齢者も乗りやすく、使う土地も少なくて済むなど利点がある



～第2回の様子～



海神中学校

明るい道

街灯の設置や道の舗装によって通学路を安全にしたい



【背景】

- 通学路には危険なところがたくさんある。夕方を過ぎると街灯が少なく道が暗く怖い。危ない事故も何度も見てきた
→人通りが少ない、道幅狭いため、安全にしたい

【提案】

- 通学路を中心に街灯を増やす
- 道路にガードレール・カーブミラーを設置する
- 安全な道の整備をする
→ゾーンプラス30のような取り組み（ハンプ、狭さくの設置）



行田中学校

空き地を利用したこどもの居場所づくりをします



【背景】

- こどもの外遊びの調査において、中学生は「放課後外で遊んでいない」という回答が一定数ある。アンケートをしたところ、半分以上の生徒は学校と自宅以外に安らげる場所が「ない」、「わからない」と回答

【提案】

- 計画段階から子ども参画でつくられた居場所をつくる（こどもの居場所の案として、ジオラマでの「スカイ」の提案もありました）
- デザインだけでなく運営方法も子どもが納得できるものとする
- どんな人でも学びができる場とする
- プレイワーカー（遊びの専門家）の養成と配置をする



飯山満中学校

★空き家の児童ホーム化プロジェクト★ ～持続可能な施設を創ろう～



【背景】

- 船橋には約3万個の空き家があり、国として対策は取っているがいい方向には進んでいない
- 空き家の借り手や買い手がいない、遠方に住んでおり家の状態を把握できない、高齢のため管理が困難

【提案】

- 空き家を活用し夏休みに子どもたちが集まれる場所を作る
→共働き世帯のこどもの預かり・勉強会・DIY教室の開催する
- 不審者対策のためにひまわり110番の設置や人感センサー付きのLEDライトをつけ、夜などの暗い時間帯でも安心して通れるようにする



三田中学校

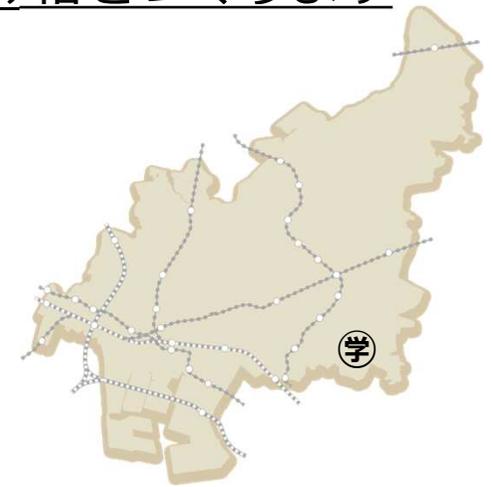
持続可能なごみ箱 ～Sustainable Trash Cans～ STCsごみ箱をつくります

【背景】

- ポイ捨てされているごみをよく見つけるのに周りではごみ箱が少ない
→過去に海外でごみ箱のテロがあったため少なくなっている
- 船橋市においても膨大な量の海洋プラスチックごみが排出されていると予想される

【提案】

- 持続可能なごみ箱⇒Sustainable Trash Cans 略してSTCsを作る
(S:世界に・T:羽ばたけ・C:エコ・s:サイクル)
- 船橋市内で集めたプラスチックごみをリサイクルして、STCsごみ箱を作り、新しいごみ箱からリサイクルを行い、エコを循環させる



古和釜中学校

船橋市の未来のために私たちができること



【背景】

- 船橋市にはいいところも多いが、改善したいところも多い
→公園が小さい、遊具が少ない、ポイ捨て、官公署が少ない、ボール遊びができる公園が少ない、自然を活かしていない、バスの本数が少ない

【提案】

- 高齢者が移動や買い物をしやすくするためにバスの本数を増やす
- 公園にバスケットゴールの設置などボール遊びができる公園をつくる
- ポイ捨てを減らし街の景観を良くするため、街中のごみ箱を増やす
- 街灯を増やし小さい子どもでも通れるようにする
- 見えづらくなったカーブミラーを点検し、補修を行う



大穴中学校

学校の無駄をなくします！

【背景】

- 小・中学校の9年間で一人が使うストローの量は約1626本であり、船橋市全体では約900万本にのぼる
- 紙の新聞を読んでいる人は少なく、学校からの紙の手紙は一度読んだら捨てるため、無駄が多く、保護者まで手渡されないこともある

【提案】

- School POPの導入（牛乳パックの形状）
- 電子書籍で新聞を取る
- 新聞をデータ化し、内容を親しみやすくし、たくさんの情報に触れる
- 手紙をデータ化することで、ペーパーレスを進め保護者の負担を減らす



小室中学校

小室地区伝統の獅子舞を広めます



【背景】

- 小室の獅子舞は継承者が激減し、平成21年からは行事が中止になり、再開の見込みはたっていない

【提案】

- 獅子舞を復活させるため、学校で体験教室を開催
→獅子舞を若年層に知ってもらい、地域の人と交流を深める
- 獅子舞についての資料を掲示
→アンデルセン公園などに掲示し、小室地区以外の多くの人に獅子舞を認知してもらう



～第3回の様子～



宮本中学校

エネルギーの循環を活性化！ 美しく、クリーンな船橋へ！



【背景】

- 船橋市でのごみ処理後の灰の処理は？
- 秋田県等では、焼却灰を埋め立てに利用されている
- 土に灰を混ぜると、植物の成長促進や、害虫から守ることができる

【提案】

- ごみ処理場の方と協力し、循環システムをつくる
(ごみを燃やして発電→燃やした後の灰を再利用)
- 灰をアンデルセン公園や運動公園に運搬し、肥料として利用
- 緑と花のジャンボ市などで、灰を利用した肥料を配る



旭中学校

生きやすい世の中に ～障がい者も生きやすい世界になる第一歩～



【背景】

- 障がい者であることが可哀想と言われたり、障がい者が気味悪そうな目で見られたりするなどの差別がある
- 障がい者に寄り添いたいと思っても、それを行動に移せる人は少なく、知的障がい者や精神障がい者に関する理解はあまりない

【提案】

- こどもたちに障がいのことを理解してもらうため、障がいに関する授業をすることで、正しい知識をもってもらおう
- 特別支援学校と交流する。商品と一緒に作り、特別支援学校の生徒と一緒に販売する



高根中学校

ごみのない街船橋へ より清潔感のある魅力的な都市を目指して



【背景】

- 線路の中、駅の周辺、歩道の草むらなどにペットボトルや空き缶が多く捨てられていた
- 一方、ティッシュなどの可燃ごみはあまり捨てられていない

【提案】

- 市内にたくさんのごみ箱を設置し、清潔な街をつくる
- ごみが多く落ちている場所に、ご当地キャラのごみ箱を設置する
→特に、駅や線路の周辺、歩道に設置する
- 犯罪防止のために、ごみ箱の中身が見えるように後ろ側を透明にする



八木が谷中学校

「船橋の日」をつくります！

【背景】

- 学校アンケートでは、多くの生徒が船橋市の特産品を知ってはいたが、半数以上の生徒が船橋市の食材を食べているという実感を持っていない

【提案】

- 船橋の特産を安く買える日を「船橋の日」とし、毎月27日を「船橋の日」として、地域の食材を安く売る
(市場や公民館でコーナーを設けて販売、オンライン販売も行う)
→物価高対策につながり、経済がまわる 船橋の特産品の理解が深まる
- 将来的には、学校の校庭や体育館で行いたい



前原中学校

北部に道の駅を作って船橋市の魅力を伝えます！



【背景】

- 道の駅は、休憩機能、情報発信機能、地域連携機能などがある
- 北部にはアンデルセン公園やメグspaがあり、北部の施設を生かせる
- 北海道のある道の駅の入館者数を調べたところ、年々増加している
→こうしたことを生かして人を呼び込める

【提案】

- 大人も子どもも楽しめる道の駅を開設します！
- メグspaの近くに足湯をつくり、船橋市にまつわるグッズ販売を行う
- 大人目線では入浴関連施設やグランピング施設、子ども目線ではグラウンド・室内遊具を作る。



千葉日本大学第一中学校

梨マラソン



【背景】

- 市民同士の交流の場が少ない
- 特産品をあまり活用していない
- 富里市では「スイカロードレース」というマラソン大会がある
- マラソンは、運動不足の解消、友達と参加、リフレッシュ効果がある

【提案】

- 船橋市の特産品を生かした「梨マラソン」を実施する
- 大人用と子ども用でコースを分ける
- 開催日は、旬に合わせて秋の土日で検討
- 費用は「クラウドファンディング」「ふるさと納税」「募金箱」で確保



県立船橋夏見特別支援学校 ヘルプステーションの設置



【背景】

- 車いすで、歩道が狭く、段差などでうまく走行できないことがある
- 棚の上にある物を取ったときに戻せなくなる
- パンクする可能性、人混み、工事などで使用できないときもある
- 頼れる場所、安心できる場所が必要

【提案】

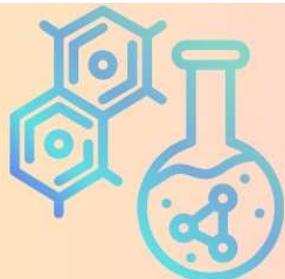
- 障がい者の方が使用できる、相談・休憩ができる「ヘルプステーション」を設置する
- 将来的には様々な困難を抱えた方の助けになる場所・拠点としたい
- 気軽に行ける相談できる場所とする



～第4回の様子～



$$x = \frac{-b \pm \sqrt{b^2 - 4ac}}{2a}$$



皆さんから提案していただいた意見は、それぞれの分野ごとに市役所の職員等でじっくり話し合いを重ねて回答します。皆さんのところに回答が届くのは、令和 **7** 年 **3** 月頃の予定です。



WOW

